

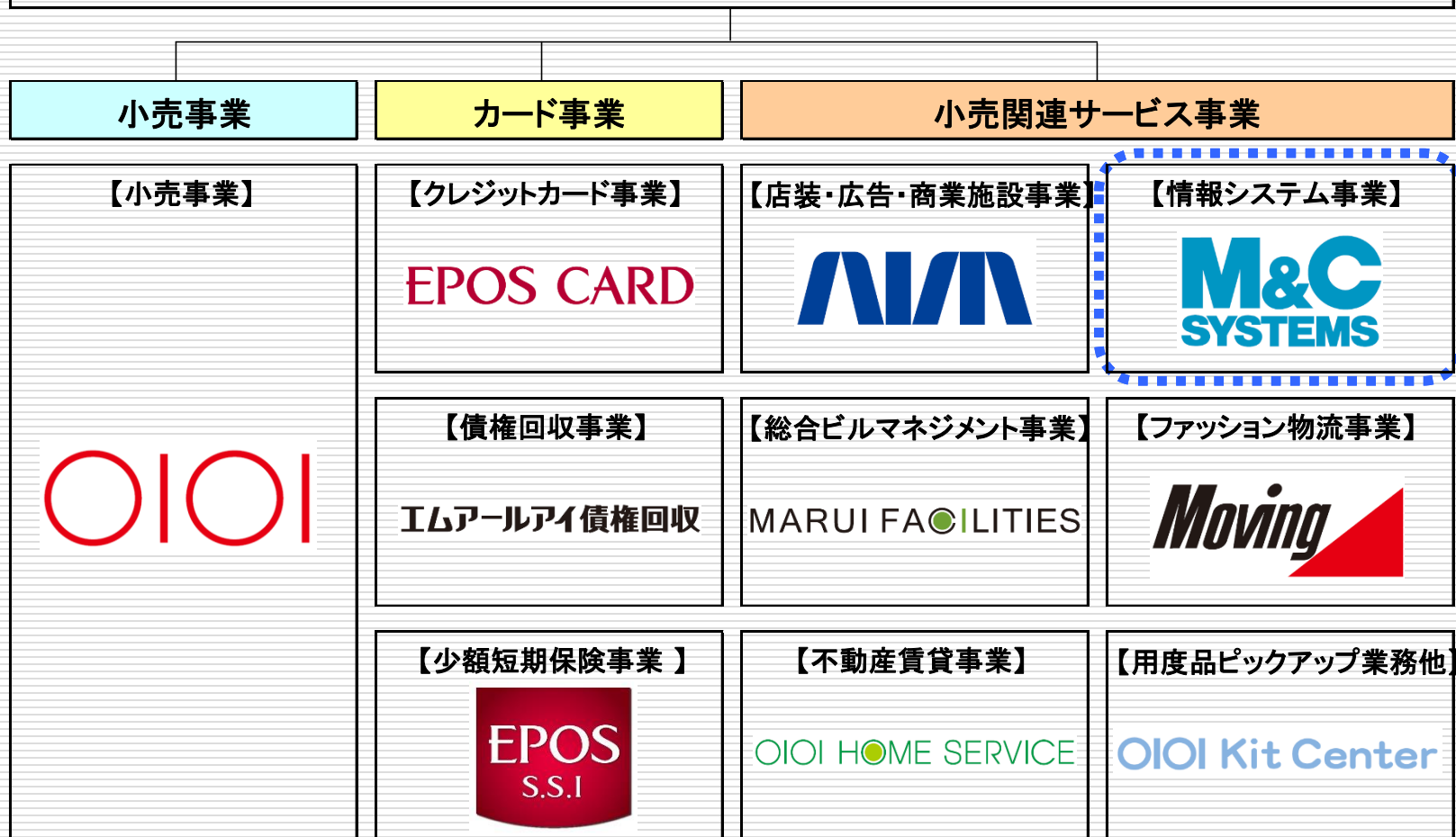
M & Cデータセンターのご紹介

株式会社エムアンドシーシステム

目次

1. 概要・沿革
2. データセンターとは？
3. M&Cデータセンターの特長

1. 概要・沿革 - マルイグループ概要①



1. 概要・沿革 — 会社概要

社 名 株式会社エムアンドシーシステム

会 社 設 立 1984年9月1日

資 本 金 2億3493万8千円

取締役社長 布施 成章

売 上 高 93億34百万円(2014年度)

営 業 目 的 ソフトウェア開発、コンピュータ運営

- (内 容)
- ・ 丸井グループのシステム開発・構築、システム管理・運用
 - ・ 外部企業向けITハウジング、コロケーション等データセンター事業

従 業 員 数 198名(2015年4月1日現在)

本社所在地 〒164-8701
東京都中野区中野4丁目3番2号
03-5343-0100(代表)

1. 概要・沿革

■沿革

- 1931 丸井創業
- 1960 日本最初のクレジットカードを発行
- 1966 業界で初めてコンピュータを導入（IBM1400型電子計算機稼働）
- 1971 「丸井コンピュータセンター」完成
- 1974 業界初のPOSオンライン信用照会システムをスタート
- 1978 池袋に丸井事務センターを開設
- 1984 株式会社エムアンドシーシステムを設立し、情報システム業に進出
- 1986 L-PACK（顧客管理システム）1号ユーザー稼働
- 同 M-PACK（通信販売システム）1号ユーザー稼働
- 1990 戸田システムセンター開設
- 1991 U-PACK（商品情報システム）1号ユーザー稼働
- 2001 JAN-EDIパッケージ 1号ユーザー稼働
- 同 プライバシーマーク取得（2008年1月4回目の更新）
- 2006 情報セキュリティマネジメントシステム（ISMS）認証取得
- 2007 ISO/IEC27001認証取得（3月）
- 同 本社機能を池袋から新宿に移転（6月）
- 2008 ISO/IEC20000認証取得（3月）
- 同 大手カード会社の運用を受託し、アウトソーシング事業を本格化
- 2010 本社機能を新宿から中野のグループ本社内に移転



丸井グループ本社ビル



戸田システムセンター

2. データセンタについて

データセンターのニーズとは？

IT機器を自社に設置している場合、システム規模が大きくなるほど悩みが増えます

環境不備・不足

(供給電源・空調能力の安定化)

- ・停電したら大丈夫？
- ・地震でIT機器は壊れない？
- ・室内の環境はコントロールできる？

管理に手間がかかる

(業務効率化・運用コストの削減)

- ・本来の業務に集中できない
- ・管理スキルの習得が難しい
- ・いくらかかるかわからない

セキュリティへの不安

(不正アクセス防止)

- ・ウィルス対策・標的型攻撃などにはどう対応すればいい？
- ・データは盗まれない？

事業継続性確保

(BCP対策)

- ・地震が起きたらどうなるの？
- ・データ保全は大丈夫？
- ・内部統制は大丈夫？



データセンターってどんなところ？-特徴

一般のオフィスビルよりも堅牢な建物・設備と独自の機能・サービスを提供する施設です

	データセンター	オフィスビル
建物(床耐荷重)	500kg～1t/m ²	300kg/m ²
電力設備	複数の受電系統 発電機、UPSによる停電対策	大型商業ビルでは複数の受電系統と 発電機を持つ場合も多いが、UPSは 設置していないことが多い
空調設備(冷却)	500～2000W/m ²	500W/m ²
ネットワーク	複数ルート/複数キャリアの引き込み による信頼性の確保	複数ルートがあるところはまれ
セキュリティ	ICカード認証、生体認証、 共連れ防止ゲート、監視カメラ 入館申請、入退室管理	データセンターと同等のセキュリティ設備 を設置しているビルは少ない
認証・規格	Tier、ISMS、FISCガイドライン等	特になし

データセンターの設備

IT機器の安定稼動とセキュリティを保つために特殊な設備・機器を装備した施設です



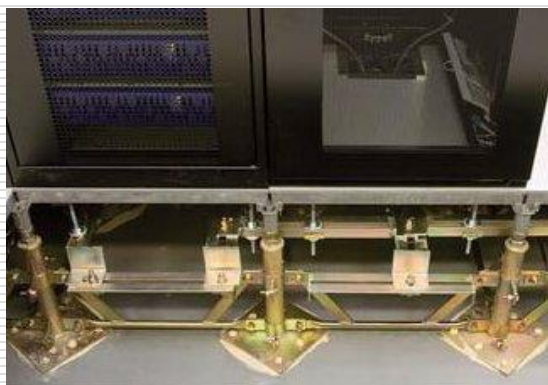
自家発電機



マシンルーム



空調設備



ラック耐震工法



セキュリティゲート・キーボックス



24時間365日運用・監視

データセンター利用形態

お預かりするシステム・データの特長・重要性によって、サービスの利用方法も異なります

	ハウジング	ホスティング	クラウド
サービス概要	契約者が独自の機器を持ち込み、DC事業者は設置環境を提供	DC事業者が電源・サーバ・ネットワークなどインフラ提供	DC事業者が事前に環境を準備し、必要に応じて必要なシステムを提供
ハード資産	導入企業	データセンター事業者	データセンター事業者
システム	基幹・主要システム	(主要)サブシステム	アプリケーションサービス
自由度	高い	低い	ほとんどない

※コスト評価は、規模・内容により変わるため、比較は困難



重要かつ拡張性・自由度が必要なシステムほど、ハウジングへの委託が有効です

3. M&Cデータセンターの特長

M & Cデータセンターサービスの特長①

システム運用とBCPの拠点として安心・安全にご利用頂けるセンターです

■震度7に耐える耐震構造

- ・東日本大震災でも建物、システム機器共に被害無し

■安定した電源の供給

- ・計画停電時(東日本大震災)UPS、自家発電機にて無瞬断で電源供給を継続

■丸井グループをはじめ、他企業様のシステム運用を長期に渡り受託

- ・長年の経験と実績に基づく高品質なシステム運用ノウハウを蓄積

■有事の際も近隣地域に居住する人員が対応

- ・交通機関の停止時も自転車・徒歩での通勤可能者を常時確保

■国際規格に則ったセキュリティ・プロセス管理

- ・ISO27001(2007年)、ISO20000(2008年)取得

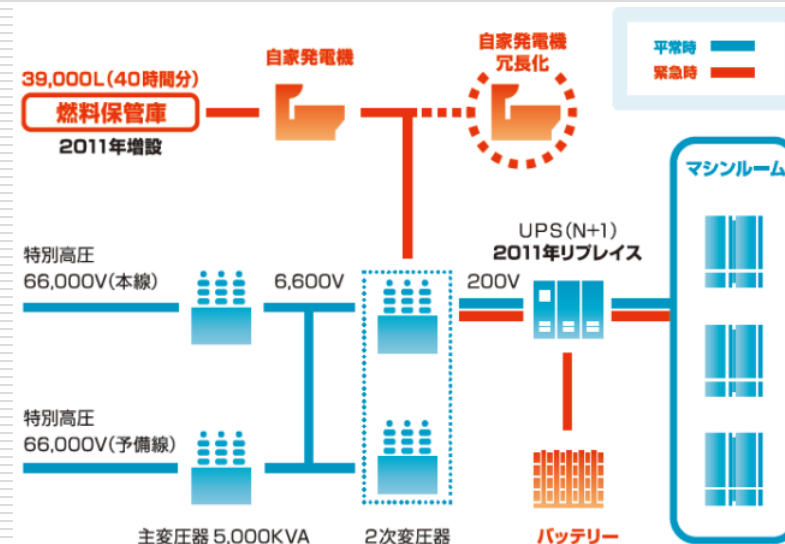


M & Cデータセンターサービスの特長②

利便性が高く安全な立地に、安全性の高い設備を保有した施設です

都心からのアクセスは30分圏内
活断層から離れた安全な立地です

最寄の発電所より特別高圧を2回線で受電、非常時は
冗長体制の自家発電設備が無停電で電源を供給します



自家発電設備

M & Cデータセンターサービスの特長③

準都心型センターとして高水準の設備をリーズナブルな価格でご提供します



小売の視点でお客様ニーズにご対応

お客様のニーズに合わせてフレキシブルにハウジングサービスをご提供します

回 線

- ・NTT、KDDIの回線設備を提供
- ・KDDI提携DC向け新メニューの利用が可能

電 源

- ・ラック単位で原則上限容量を設けず
機器構成に合わせて柔軟に対応

Flexibility

(フレキシビリティ)

スペース

- ・1／4ラックからのご提供が可能
- ・自社ラックの持込みも可能

運行代行

- ・要望に合わせて時間換算で提供
(例)システム稼動監視、障害通知 等

データセンターご見学、お見積りなどお気軽にご連絡ください

(TEL)048-235-9192

(Mail)os-info@m-and-c.co.jp

(URL)www.m-and-c.co.jp

アウトソーシング事業部

アウトソーシング担当

担当者:久保田・百瀬まで